

あけまして おめでどうらびんす

町長 徳 永 哲 雄



新年あけましておめでどうらびんす。町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年中は、おかげさまで5期目の町政運営をスタートさせることができましたが、各般にわたり、皆さまの多大なるご支援とご協力を賜りましたことに対しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、米大統領にドナルド・トランプ氏が就任し「米国第一主義」を掲げたことや朝鮮半島情勢が緊迫するなど、国際不安が否めない一年でありましたが、国内では、大相撲初場所ので優勝した大関稀勢の里の横綱昇進が、横綱審議委員会において決定されました。日本人の横綱が誕生するのは平成10年の3代目若乃花以来、実に19年ぶりであり、明るい出来事となりました。

また昨年は、若者がさまざまな分野で活躍された年でもありました。中でも、史上最年少でプロ棋士となった藤井聡太4段は、デビュー戦以来、歴代単独1位となる29連勝という快挙を成し遂げられました。スポーツの分野では、12月に開催されたスピードスケートのワールドカップ第4戦において、厚岸町出身の佐藤綾乃選手を含む3人で臨んだ女子団体バシユートで、前回マークした世界記録を3秒以上縮めて優勝し、今シーズン出場した3戦すべてが世界記録となる圧倒的な強さでした。更に、女子1000リットル競技では、小平奈緒選手が個人種目としては日本女子初となる世界記録で優勝され、日本勢の飛躍には目をみはるものがありました。本年2月に開催される平昌オリンピックに向けて、同選手を含めさまざまな競技で注目される若手選手が育ち、活躍が期待されております。

こうした中、道内では、台風の影響はあったものの、一昨年のような大きな被害の発生はなく、総体的には気候に恵まれた一年となりました。本町の基幹産業である観光においては、悲願でもありましたが、国立公園の名称に「摩周」を加え、阿寒摩周国立公園へと改称されたことで、観光客の入込増による経済の活性化が期待される状況となり、農業分野においても、好天による作物の増収、乳価や畜肉の高値推移が、経営の追い風となり

町議会 議長 八幡 豊行



町民の皆さま、あけましておめでどうらびんす。平成30年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表し謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで新年をお迎えになられたことを、心よりお喜び申し上げます。また、日頃から町議会に対する格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、トランプ氏が米大統領に就任、北朝鮮がミサイルを複数回発射し北海道上空を通過後、太平洋上に落下することもありました。道内では台風の縦断もありましたが、一昨年のような被害はありませんでした。台風被害で通行止めであった日勝峠は1年2カ月ぶりに開通しましたが、JRでは不通区間も依然としてあります。JR北海道が発表した維持困難路線についても引き続き議論が続いているところでもあります。

年頭にあたって

本町に目を向けますと、昨年は町民にとって長年の悲願であった国立公園の名称が8月8日「阿寒摩周国立公園」と変更されました。摩周の名がわり国立公園の魅力強く発信することができ、他の観光施策と合わせ更なる観光振興が期待されます。また弟子屈消防庁舎が移転新築され消防施設の充実により安全なまちづくりが更に強化されたこと

感じております。

さて、基幹産業の一つであります農業では、酪農は乳生産量が若干減少したものの畜肉販売が高値で取り引きされ、酪農関係全体としては良い状況となりました。畑作においては、小麦の収量が若干減少したものの他の品目は収量が増加し、そばについても収量が大幅増となりました。しかし、担い手の減少や高齢化が進行する中、担い手の確保や地域の営農を支える仕組みをいかにして確立していくかが農業経営安定化の喫緊の課題となっております。

観光では、入込客数は微増しているものの、宿泊数は昨年同様となっております。一昨年は台風の影響が重なる米穀により影響があったことを考えますと厳しい状況が続いております。しかしながら、訪日外国人の宿泊数は増加し顕著に伸びており、今年の夏には格安航空会社が釧路と関西の定期航路を就航する予定であることから、観光客の増加が期待されます。

また、道の駅は入館者数が減少したものの売り上げは維持しており、一定の成果となりました。今後はその成果を伸ばし観光をはじめ商業にも良い方向へと進んでいけるよう切望するものであります。

今後とも町の発展のため議会としても執行機関と連携を密にし、さまざまな課題の解決に努力を重ねてまいりたいと存じますので、町民の皆さまの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりましたが、新たな年が皆さまにとって、さらなる飛躍と充実の年でありますよう、ご清祥とご多幸をご祈念申し上げます。

ました。町といたしましては、足腰の強い経済基盤整備に向け、観光と農業の連携や地熱利用・新たな資源開発など、地域の活性化とまちづくりに取り組んできたところでありました。

本年におきまして、観光商工業では、阿寒摩周国立公園の名称変更や国立公園満喫プロジェクトを契機とし、「エコツーリズム推進全体構想」認定地域として、これまで以上に地域資源の保全と、地域活性化に向け、インバウンド対策やJR問題も含め、観光客の受け入れ態勢の整備を進めてまいります。

また、地熱利用については、北海道から5力年にわたる事業採択を受けけるなど、地熱発電などの事業化に向けた調査が本格的に動き出したところであり、エネルギーの地産地消化に取り組んでまいります。

農林業におきましては、農村環境の整備と草地形酪農の推進により、農家の負担軽減と労働力不足の解消を進めるほか、昨年の全国町村長大会では、全国森林環境税の実現に向けた特別決議がなされるなど、森林の多面的な機能の高まりもあり、民有林における計画的な施業の推進を図ってまいります。

また、地域ブランド化の推進においては、本町の農産物と弟子屈産のブドウを原料としたワインをセットとして提供するイベントが好評を得ましたので、今後もブドウの作付面積と生産の拡大を進め

るとともに、姉妹都市から優良繁殖牛の導入を増やし、後継牛の育成強化を図るなど、基幹産業の発展に努めてまいります。

生活・福祉では、公営住宅の建て替えや道路・橋・公園など老朽化した施設の長寿命化を進めるとともに、高校生までの医療費助成や赤ちゃんすくすく応援券の贈呈を継続するほか、保護者のニーズに応じた教育・保育を一体的に行う「幼保連携型認定こども園」の平成31年度開設に向けた準備を進め、併せて、子育て世代の負担軽減を図ってまいります。更には、高齢者生活支援として、灯油購入費の助成や生き生きと暮らすための健康づくり、介護予防対策を引き続き推進してまいります。

本町の財政は、決して楽観視できる状況にはございませんが、夢のあるまちづくりを進めるにあたり、町民の皆さまの深いご理解とご協力は決して欠かすことはできません。

皆さまとともに知恵を出し合いながら、第5次弟子屈町総合計画に基づく「水と森と人が輝き、活力あふれる自立したまち」を基本理念として、だれもが誇れるまちを目指してまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、弟子屈町の限らない発展と、町民の皆さまにとりまして、本年がすばらしい年になりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。



町教育委員会 教育長 小林 俊夫

新年あけましておめでどうらびんす。平成30年の年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、本町の教育にかかわるさまざまな取り組みに対し、深いご理解と多大なるご協力を賜り、心から感謝申し上げます。本年におきましてもこれまでと同様、変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、学校教育におきましては、9月に北海道へき地複式教育研究大会釧路大会が開催され、和琴小学校、美留和小学校、奥春別小学校による3校合同研究の取り組み成果を広く全道に発信し、その実践を高く評価していただきました。また、児童生徒の活躍が光り、吹奏楽やバレーボール、陸上、テニス、水泳などで全国・全道大会出場を果たすなど、文化・スポーツの両面で素晴らしい活躍を見せてくれました。「摩周森の公園」の一角を花で飾る「第2回フラワータッチ事業」では、弟子屈高校生のリーダーシップにより、幼稚園

飛躍の年を願って

児と小中高生の校種を超えた連携の深まりに大変感激しました。加えて、本町で初めての「弟子屈町イングリッシュキャンプ」を8月に開催しました。玉川大学弟子屈農場「美留和晴耕塾」を宿泊施設としてお借りし、同大学の先生などを講師に迎え、本町のALT2人が中心となり、参加した小中高生に英語合宿を満喫してもらいました。

一方、社会教育活動におきましては、開館51年目を迎えた公民館を中心に、多くの町民の皆さまが集い、学びと交流を深めていただきました。中でも、新事業「みんなが歌おう！うたごえ公民館」では、町民の皆さまに、毎月の開催を楽しみにしていただきました。また、郷土の担い手を育成する「青年交流事業」やアイヌ文化などを伝承する資料館講座を新たに開催するなど、新しい試みも進めてまいりました。

本年は、さらに元氣溢れる魅力的な教育の推進に誠心誠意努力していく所存でございます。今後とも、児童生徒の「生き生き」の育成、町民の皆さまの生きがいと潤いある学びの環境づくりに励んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして、健康で幸多き素晴らしい一年となりますことを祈念申し上げます。